

令和 8 年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

| | | | |
|------------------|---|----------|--|
| 実習タイトル | 早春の北海道南部での海藻採集と培養技術の習得 | | |
| 実習内容 | <p>海藻類は季節ごとに採集される種類が異なる。北海道では早春に最も多くの海藻類が生育し、成熟期を迎えている。本実習では、北海道内で比較的温暖な南部にある室蘭で早春の海藻類の生態を調査し、形態分類・生理実験・培養技術・顕微鏡観察の習得を行う。実習を通して、海藻類の季節消長、生活史を理解し、沿岸海域を取りまく環境と様々な課題の解決に向けた取り組みについて議論を行う。具体的には以下の内容の実習・講義を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 海藻の採集、標本作製の実習：海藻類を採集し、各種を同定後、さく葉標本を作製する。 2) 海藻の培養実習：培地作製、海藻生殖細胞の単離、単藻培養、無菌操作の手順を習得する。 3) 海藻類の細胞観察法：蛍光顕微鏡や電子顕微鏡を使用した細胞観察方法を習得する。 4) 海藻の光合成：色とりどりの海藻類を比較して、色素の機能や適応を考える。 <p>講義： (1) 海藻類の環境適応 (2) 多様な海藻類の生活史</p> | | |
| 実習内容キーワード | 海藻類、生物多様性、生理実験、培地作製、単藻培養法、無菌操作法 | | |
| 担当教員氏名・所属・役職名 | 長里千香子・北方生物圏フィールド科学センター・教授 市原健介・北方生物圏フィールド科学センター・准教授 寺内菜々・北方生物圏フィールド科学センター・特任助教 | | |
| 協力教員氏名・所属・役職名 | | | |
| 対象学生・学年 | 学部学生 | 開講期間 | 3月9日(火)～3月13日(土) (9日夕方集合、13日昼解散) |
| 開講大学・施設名 | 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター室蘭臨海実験所 | | |
| 施設の住所 | 〒051-0013 北海道室蘭市舟見町1丁目133番地31 | | |
| 電話 | 0143-22-2846 | F a x | 0143-22-4135 |
| e-mail | nagasato@fsc.hokudai.ac.jp | Web Site | http://www.fsc.hokudai.ac.jp/muroran/home.html |
| 交通案内 | J R 室蘭本線の室蘭駅で下車。新千歳空港からも J R を利用できるが、高速バス(道南バス)を利用した方が料金は安い(市役所北で下車・予約制なので注意が必要)。室蘭駅・バス停留所からは徒歩(約 10 分)。 | | |
| 費用 | 約 4,500 円(宿泊費・雑費・昼食代を含む)朝食・夕食は各自準備する(徒歩圏内にスーパー・コンビニ複数有り)。 | | |
| 授業科目名 | 特別実習(早春の北海道南部での海藻採集と培養技術の習得) | | |
| 単位数 | 1 | 定員数 | 8 |
| 授業料の徴収について | 国公立大学の学生は所定の書式を申請することにより不徴収とする。 | | |
| 受講生選抜基準と申し込み締め切り | 原則として先着順とする。申し込み締め切りは実習開始日の 2 か月前。定員に満たない場合は追加募集を行う(実習開始日の 1 か月前まで)。 | | |
| 選抜結果連絡法 | E-mail で仮通知し、その後に理学部から正式通知を郵送。 | | |